

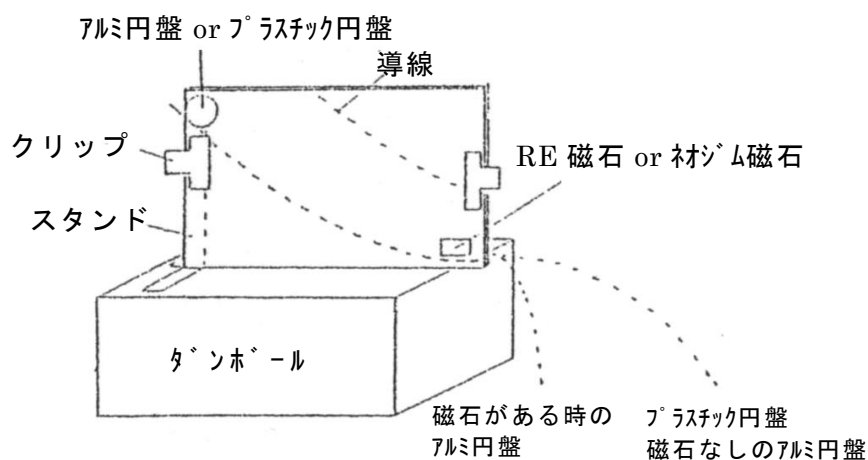
84 磁石の間の円盤落下

(高野 哲夫)

- ・渦電流による制動作用をみる

<方法>

- (1) 図のように、ガラス版の間をアルミ円盤やプラスチック円盤をころがし、飛ぶ距離をみておく。
- (2) 円盤がガラス板から出る直前のところに、RE 磁石あるいはネオジム磁石でガラス板をはさみ、アルミ円盤やプラスチック円盤をころがすと、アルミ円盤は速度が落ち、近くに落ちるが、プラスチック円盤は磁石がない時と変わらない。



<留意点>

- ・ネオジム磁石ではアルミ円盤が止まることがある。銅円盤でも制動作用が現われる。